

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ETSホールディングス 上場取引所 東
コード番号 1789 URL <https://ets-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 慎章
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 早川 潔 TEL 03(5957)7661
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	4,112	△7.4	478	93.6	483	80.2	271	137.2
2023年9月期第2四半期	4,442	48.1	247	73.6	268	85.1	114	16.6

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 272百万円 (136.7%) 2023年9月期第2四半期 115百万円 (17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	42.58	-
2023年9月期第2四半期	17.95	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第2四半期	7,826	2,944	37.6	462.12
2023年9月期	6,673	2,704	40.5	424.51

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 2,944百万円 2023年9月期 2,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	-	-	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,561	6.0	342	21.8	324	3.8	227	199.0	35.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	6,375,284株	2023年9月期	6,375,284株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	6,360株	2023年9月期	6,360株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	6,368,924株	2023年9月期2Q	6,368,943株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、個人消費および設備投資の回復、雇用情勢の改善等により、緩やかな景気回復基調にあるものの、ロシア・ウクライナ情勢及び中東パレスチナ情勢等による地政学的リスクに加え、原材料価格の高止まり等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移しており、民間設備投資も持ち直しの動きがみられる一方で、現場を支える職人の高齢化や慢性的な人材不足、原材料価格やエネルギー価格の高騰等、厳しい経営環境が続いています。

このような状況の中、当社グループは2023年12月に公表しました中期経営計画に基づき、その初年度となる当連結会計年度において、着実な歩みを進めております。設備工事部門においては、再生可能エネルギーにおける新規案件の条件悪化などの厳しい兆候が現れ始めているものの、電力工事部門においては、基幹送電線工事の継続的な受注、順調な工事の進捗、更には工事採算に改善が見られたことに加え、子会社4社においても好調な業績で推移いたしました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は、28億8千万円（前年同四半期比4.6%増）、売上高は41億1千2百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

利益につきましては、前年同四半期を上回る結果となり、営業利益は4億7千8百万円（前年同四半期比93.6%増）、経常利益は4億8千3百万円（前年同四半期比80.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億7千1百万円（前年同四半期比137.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電気工事業

設備工事部門における受注環境の悪化があったものの、電力工事部門において大型工事が順調に進捗し、工事採算が改善したことにより、当第2四半期連結累計期間の受注高は28億8千万円（前年同四半期比4.6%増）、売上高は33億7千7百万円（前年同四半期比14.8%減）、セグメント利益（営業利益）は4億3千3百万円（前年同四半期比88.9%増）となりました。

② 建物管理・清掃業

修繕工事の取り込みと清掃事業が好調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は7億2千4百万円（前年同四半期比54.9%増）、セグメント利益（営業利益）は5千2百万円（前年同四半期比65.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億5千2百万円増加し、78億2千6百万円となっております。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億1千2百万円増加し、48億8千1百万円となっております。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億3千9百万円増加し、29億4千4百万円となっております。

資産の増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産11億7千5百万円の増加によるものであります。

負債の増加の主な要因は、未払消費税等3億円の増加、長期リース債務2億9千8百万円の増加及び短期借入金2億6千万円の増加によるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金2億3千9百万円の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億6千万円減少し、23億3百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と増加・減少の主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3千6百万円の資金減少（前年同四半期は1億4千2百万円の資金減少）となりました。これは主な増加要因として税金等調整前四半期純利益の増加額4億8千4百万円、未払消費税等の増加額3億円及び未収消費税等の減少額3億1千4百万円もありましたが、減少要因として売上債権の増加額11億7千5百万円があったことによるものであります。なお、当該売上債権の増加額のうち主なものは、基幹送電線の大型工事に伴って発生した大手電力会社様に対するものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億1千8百万円の資金減少（前年同四半期は1億8百万円の資金減少）となりました。これは主な増加要因として、定期預金の払戻による収入3億6千万円もありましたが、減少要因として定期預金の預入れによる支出3億6千1百万円及び長期性預金の預入れによる支出2億円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9千3百万円の資金増加（前年同四半期は5億5千万円の資金増加）となりました。これは主な減少要因として、短期借入金の返済による支出8億円及び長期借入金の返済による支出2億4百万円もありましたが、増加要因として短期借入れによる収入10億6千万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の通期の連結業績予想については、今後の完工、受注予測を踏まえました結果、「2023年9月期決算短信（2023年11月14日付）」で公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,871,980	2,712,469
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	1,707,494	2,882,652
未成工事支出金	167,860	123,854
その他	414,859	210,240
貸倒引当金	△6,709	△10,614
流動資産合計	5,155,485	5,918,603
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	783,457	786,333
機械・運搬具	1,296,697	1,267,846
工具器具・備品	283,091	290,291
土地	499,095	499,095
リース資産	139,200	469,809
減価償却累計額	△1,738,440	△1,804,477
有形固定資産合計	1,263,102	1,508,899
無形固定資産		
のれん	13,115	7,434
その他	4,654	4,863
無形固定資産合計	17,770	12,297
投資その他の資産		
投資有価証券	19,131	21,114
長期性預金	—	200,000
差入保証金	119,025	64,976
保険積立金	49,703	46,637
その他	74,927	79,968
貸倒引当金	△35,682	△35,622
投資その他の資産合計	227,105	377,074
固定資産合計	1,507,978	1,898,270
繰延資産		
社債発行費	10,439	9,360
繰延資産合計	10,439	9,360
資産合計	6,673,903	7,826,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	775,896	840,955
短期借入金	610,000	870,000
1年内償還予定の社債	34,500	30,000
1年内返済予定の長期借入金	305,153	264,510
短期リース債務	20,318	71,861
未払法人税等	96,563	227,746
未払消費税等	36,805	336,966
契約負債	425,020	340,518
賞与引当金	14,440	44,780
完成工事補償引当金	370	570
工事損失引当金	16,476	—
その他	227,830	227,355
流動負債合計	2,563,373	3,255,265
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	677,512	614,080
長期リース債務	73,153	371,904
資産除去債務	38,101	33,448
再評価に係る繰延税金負債	6,163	6,163
退職給付に係る負債	106,476	99,901
その他	4,328	1,190
固定負債合計	1,405,735	1,626,688
負債合計	3,969,108	4,881,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	763,694	763,694
利益剰余金	1,125,516	1,364,864
自己株式	△2,019	△2,019
株主資本合計	2,876,862	3,116,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,997	4,236
土地再評価差額金	△176,165	△176,165
その他の包括利益累計額合計	△173,167	△171,928
新株予約権	1,100	—
純資産合計	2,704,794	2,944,282
負債純資産合計	6,673,903	7,826,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
完成工事高	3,962,630	3,377,270
売電事業収入	11,716	10,482
不動産管理売上高	467,796	724,452
売上高合計	4,442,143	4,112,206
売上原価		
完成工事原価	3,275,507	2,494,130
売電事業原価	26,848	19,063
不動産管理売上原価	301,632	474,274
売上原価合計	3,603,988	2,987,468
売上総利益		
完成工事総利益	687,122	883,140
売電事業総損失(△)	△15,132	△8,581
不動産管理売上総利益	166,164	250,178
売上総利益合計	838,154	1,124,737
販売費及び一般管理費	590,996	646,355
営業利益	247,158	478,382
営業外収益		
受取利息	119	111
受取配当金	189	219
受取返還金	20,033	—
受取和解金	—	5,000
助成金収入	1,125	1,657
保険解約返戻金	9,041	5,575
受取地代	1,950	2,112
その他	9,419	3,925
営業外収益合計	41,879	18,600
営業外費用		
支払利息	11,111	11,257
その他	9,461	2,010
営業外費用合計	20,572	13,268
経常利益	268,465	483,715
特別利益		
固定資産売却益	171	45
新株予約権戻入益	—	1,100
特別利益合計	171	1,145
特別損失		
固定資産除却損	0	87
固定資産売却損	0	—
投資有価証券評価損	19,949	—
訴訟損失引当金繰入額	72,295	—
創業100周年記念事業費用	6,576	—
子会社整理損	15,203	—
特別損失合計	114,025	87
税金等調整前四半期純利益	154,611	484,773
法人税、住民税及び事業税	70,846	216,002
法人税等調整額	△30,588	△2,422
法人税等合計	40,258	213,580
四半期純利益	114,353	271,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	114,353	271,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	114,353	271,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	943	1,239
その他の包括利益合計	943	1,239
四半期包括利益	115,296	272,432
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,296	272,432

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	154,611	484,773
減価償却費	72,495	98,199
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,149	3,845
賞与引当金の増減額(△は減少)	△551	30,339
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,554	△6,574
工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	△16,476
その他の引当金の増減額(△は減少)	190	200
受取利息及び受取配当金	△309	△331
支払利息	11,111	11,257
投資有価証券評価損益(△は益)	19,949	—
受取和解金	—	△5,000
助成金収入	△1,125	△1,657
保険解約返戻金	△9,041	△5,575
新株予約権戻入益	—	△1,100
子会社整理損	15,203	—
固定資産売却損益(△は益)	△171	△45
固定資産除却損益(△は益)	0	87
のれん償却額	5,681	5,681
社債発行費償却額	737	1,078
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	72,295	—
売上債権の増減額(△は増加)	△542,914	△1,175,098
未成工事支出金の増減額(△は増加)	147,496	35,628
仕入債務の増減額(△は減少)	84,392	78,868
未払金の増減額(△は減少)	△1,454	11,416
未収消費税等の増減額(△は増加)	△175,155	314,441
未払消費税等の増減額(△は減少)	△138,899	300,161
未成工事受入金の増減額(△は減少)	139,695	△84,501
その他	67,450	△88,805
小計	△75,607	△9,186
利息及び配当金の受取額	309	331
利息の支払額	△11,372	△12,057
和解金の受取額	—	5,000
助成金の受取額	1,125	1,657
法人税等の還付額	52,811	12,659
法人税等の支払額	△59,769	△84,709
供託金の払戻による収入	—	49,960
供託金の預入れによる支出	△49,960	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,461	△36,345

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,880	△27,815
有形固定資産の売却による収入	1,980	45
無形固定資産の取得による支出	△181	△710
定期預金の預入れによる支出	△535,902	△361,375
定期預金の払戻による収入	514,700	360,173
長期性預金の預入れによる支出	△37,630	△200,000
貸付金の回収による収入	—	49
投資有価証券の売却による収入	—	0
保険積立金の積立による支出	△1,205	△1,359
保険積立金の解約による収入	5,003	10,000
その他	△36,583	2,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,699	△218,069
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	500,000	—
社債の償還による支出	△3,500	△4,500
短期借入れによる収入	1,800,000	1,060,000
短期借入金の返済による支出	△1,591,000	△800,000
長期借入れによる収入	30,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△130,336	△204,075
配当金の支払額	△44,310	△31,986
リース債務の返済による支出	△10,032	△25,736
財務活動によるキャッシュ・フロー	550,820	93,701
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	299,659	△160,713
現金及び現金同等物の期首残高	2,151,365	2,464,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,451,024	2,303,623

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電気工事業	建物管理・ 清掃業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,962,630	467,796	4,430,427	11,716	4,442,143	—	4,442,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,638	2,638	—	2,638	△2,638	—
計	3,962,630	470,434	4,433,065	11,716	4,444,781	△2,638	4,442,143
セグメント利益又は損失 (△)	229,371	31,717	261,088	△15,132	245,956	1,202	247,158

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2 売上高の調整額△2,638千円、セグメント利益又は損失の調整額1,202千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電気工事業	建物管理・ 清掃業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,377,270	724,452	4,101,723	10,482	4,112,206	—	4,112,206
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,404	4,404	—	4,404	△4,404	—
計	3,377,270	728,856	4,106,127	10,482	4,116,610	△4,404	4,112,206
セグメント利益又は損失 (△)	433,247	52,516	485,763	△8,581	477,182	1,200	478,382

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2 売上高の調整額△4,404千円、セグメント利益又は損失の調整額1,200千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。